

Sponsored Technical Session

三井化学産資(株) 西村 淳

ここで紹介するセッションは、今回のニース会議で初めて企画されたものであり、新しい試みである。23, 24, 25 日の 14:00~14:30 間の 30 分間を 3 つのコマとして、企業・協会等がその説明内容についても特に制約ないものとして買い取る形態である。したがって、その時間は他のセッションや行事も組まれおらず、メイン会場 (ATHENA) にて行われた。以下、スポンサーと説明の内容の概要について説明することとする。

23日 スポンサー: Polyfelt group 座長: Prof.J.M.Rigo(Belgium)

テーマ: www.vinci-quality.com: Information on international geosynthetics standards, only a mouse click away

説明者: D.Cazzuffi(Italy), J.P.Gourc(France), M.Heibaun(Germany),
H.Rathmayer(Finland)

<概要>

欧州にて主に進められている欧州標準や ISO 等の規格や基準に関連するジオテキスタイル製品や試験設備の情報をデータベース化し、この分野の専門技術者やユーザーに常に新しい情報を提供する非営利のウェブサイトを開設し、その運用や取扱い方法について説明された。サイト名はテーマ名にある通り、ISO の動向を確認する上でも、日本国内の会員各位にも有用であると思われる。

24日 スポンサー: Etsong Geogrid

Company, Ltd.

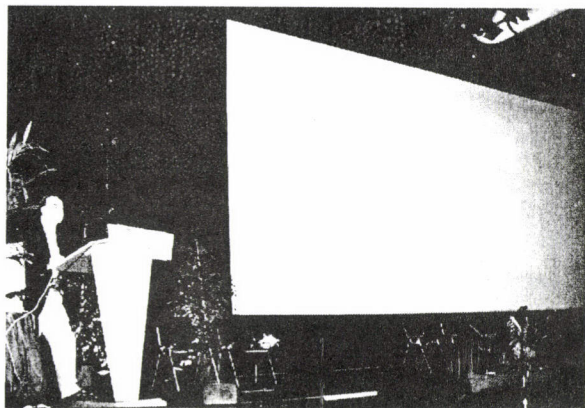
座長: J.Mlynarek(Canada)

テーマ: Exhibition presentation

説明者: N.Wrigley(United Kingdom)

<概要>

スポンサーの Etsong Geogrid Company はジオグリッドを新しく中国で生産・販売する会社である。まさしく会社と製品の PR が内容で、アジアにおける代理店の募集といった販売チャネルの構築を目的とする説明であった。



25日 スポンサー: EAGM

座長: D.Fayoux(France)

テーマ: Voluntary Quality Certification: GEOMARK

説明者: H.Groenendaal(Netherlands)

<概要>

スポンサーの EAGM は、欧州メンブレン協会である。協会独自の自主的な品質証明の制定の主旨と位置づけが説明された。それに伴い、GEOMARK を自主認定の証として出荷時の製品に貼り付けることとした。